

6 保健体育科

(1) 観点別学習状況の評価例

■ 教科の目標	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
※『学習指導要領』（平成29年告示）参照	各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。
■ 教科の「評価の観点及びその趣旨」 ※『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』参照	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに基本的な技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復について学習に主体的に取り組もうとしている。
○ 授業の構想と学習評価例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的技能を身に付け、体現することができる。 ・ 試合や練習において基本的技能を身に付け、体現することができる。 ・ ルールや名称を理解し、試合を運営できる。 ・ 個人生活における健康・安全について理解している。 ≪評価≫ <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記内容が身に付いているか ・ グループ学習での活動の様子 ・ 用語とその意味やポイントを把握し、正しく表現することができるか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分や仲間の課題を発見し、解決方法を考察し、表現している。 ・ 課題解決に向け、課題にあった練習を行うとともに他者に伝えることができる。 ・ 個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決に向け思考し判断することができる。 ≪評価≫ <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業内で課題にあった取り組みができてきているか。また、次の授業に向けてどのような取り組み方をしていくのか表現できているか ・ 課題解決に向けて他者と話し合い理解を深め、表現できているか ・ 知識を基に要因などを説明することができるか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペア及びグループ学習などの話し合いに積極的に参加することができる。 ・ 参加に必要な準備を整え、運動の楽しさや自他の健康の保持増進や回復について主体的に取り組むことができる。 ≪評価≫ <ul style="list-style-type: none"> ・ グループ学習での活動の様子 ・ ワーク等への取り組み状況 ・ 課題解決に向けての取り組み姿勢と取り組み状況 ・ 学習した内容を振り返り、次に生かそうとしているか

(2) 年間指導計画

保健体育科 教科の目標

心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てると共に健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。

① 1学年

保健体育科 第1学年の目標

- (1) 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにすると共に、知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができるようにする。
- (2) 運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図る。
- (3) 運動における競争や共同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を育てると共に、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動する態度を育てる。
- (4) 個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養う。

月	単元名	指導内容	評価材料
4	体づくり運動(8) ・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	・心と体の関係への気付き、体の調子の調整、仲間との交流 ・ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを継続する能力を高める運動。	【知識・技能】 ・定期考査 ・技能評価 ・授業内の小テスト 【思考・判断・表現】 ・定期考査 ・自己評価カード ・ワークシート ・授業内の小テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への取り組み状況の観察 ・課題への取り組み状況の観察と確認 ・ワークへの取り組み状況の観察と確認
5	陸上競技(10) ・短距離走・リレー ・長距離走	・クラウチングスタート、ピッチとストライド、バトンパス ・スピードを維持できるペースでのタイムの計測や競争	
6	体育理論(3) ・運動やスポーツの多様性 体づくり運動(6)	・始まりと発展 ・多様な関わり方 ・多様な楽しみ方	
7	・新体力テスト ・体力を高める運動 水泳(8) ・クロール ・平泳ぎ	・ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを継続する能力を高める運動。 ・手と足、呼吸のバランスをとり速く泳ぐ ・手と足、呼吸のバランスをとり長く泳ぐ	
8	水泳(8) ・クロール	7月同様	
9	・平泳ぎ		
10	球技(5) ・ネット型『バレーボール』 陸上競技(3) ・長距離走 球技(6)	・サーブ、レシーブ、三段攻撃、ゲーム ・スピードを維持できるペースでのタイムの計測や競争	
11	・ベースボール型『ソフトボール』 器械運動(12) ・マット運動 ・跳び箱運動	・キャッチング、ピッチング、バッティング、ゲーム ・基本的な技を滑らかに行うことや発展技、技の組み合わせ。 ・基本的な技を滑らかに行うことや発展技	
12	武道(5) ・柔道 保健分野(8) ・健康な生活と病気の予防 ・心身の発達と心の健康 ダンス(5) ・創作ダンス	・礼法、受け身、固め技 ・主体と環境、調和のとれた生活 ・身体機能の発達 ・生殖機能の成熟 ・テーマからイメージをとらえ、体で表現する ・自然な弾みやスイング、ステップなど	
1	保健分野(8) ・心身の発達と心の健康 球技(5)	・精神機能の発達と自己形成 ・性とどう向き合うか(人権) ・欲求やストレスへの対処と心の健康	
2	・ゴール型『バスケットボール』 球技(5)	・シュート・パス・ドリブル・マーク・空間の利用・ゲーム	
3	・ゴール型『サッカー』	・シュート・パス・ドリブル・マーク・空間の利用・ゲーム	

② 2学年

保健体育科 第2学年の目標

- (1) 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにすると共に、知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができるようにする。
- (2) 運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図る。
- (3) 運動における競争や共同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を育てると共に、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動する態度を養う。
- (4) 個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養う。

月	単元名	指導内容	評価材料
4	体づくり運動(8) ・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	・心と体の関係への気付き、体の調子の調整、仲間との交流 ・ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高める運動。	【知識・技能】 ・定期考査 ・技能評価 ・授業内の小テスト
5	陸上競技(10) ・短距離走・リレー ・長距離走	・クラウチングスタート、ピッチとストライド、バトンパス ・スピードを維持できるペースでのタイムの計測や競争	
6	体育理論(3) ・運動やスポーツの多様性 体づくり運動(6)	・社会性に及ぼす効果 ・学び方 ・安全な行い方	【思考・判断・表現】 ・定期考査 ・自己評価カード ・ワークシート ・授業内の小テスト
7	・新体力テスト ・体力を高める運動 水泳(8) ・クロール ・平泳ぎ	・ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高める運動。 ・手と足、呼吸のバランスをとり速く泳ぐ ・手と足、呼吸のバランスをとり長く泳ぐ	
8	水泳(8) ・クロール ・平泳ぎ	7月同様 ・手と足、呼吸のバランスをとり泳ぐ	【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への取り組み状況の観察 ・課題への取り組み状況の観察と確認 ・ワークへの取り組み状況の観察と確認
9	・背泳ぎ		
10	球技(5) ・ネット型『バレーボール』 陸上競技(3) ・長距離走	・サーブ、レシーブ、三段攻撃、ゲーム ・スピードを維持できるペースでのタイムの計測や競争	
	保健分野(4) ・健康な生活と病気の予防	・生活習慣病とその予防 ・がんの予防	
11	球技(6) ・ベースボール型『ソフトボール』 器械運動(12)	・キャッチング、ピッチング、バッティング、ゲーム	
	・マット運動 ・跳び箱運動	・基本的な技を滑らかに行うことや発展技、技の組み合わせ。 ・基本的な技を滑らかに行うことや発展技	
12	武道(5) ・柔道 保健分野(4) ・	・礼法、受け身、固め技 ・喫煙、飲酒、薬物乱用と健康、きっかけ	
	ダンス(5) ・創作ダンス	・テーマからイメージをとらえ、体で表現する ・自然な弾みやスイング、ステップなど	
1	保健分野(8) ・傷害の防止	・傷害の原因と防止 ・犯罪被害の防止(人権) ・応急手当の意義と基本	
2	球技(5) ・ゴール型『バスケットボール』	・シュート・パス・ドリブル・マーク・空間の利用・ゲーム	
3	球技(5) ・ゴール型『サッカー』		・シュート・パス・ドリブル・マーク・空間の利用・ゲーム

③ 3学年

保健体育科 第3学年の目標

- (1) 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにすると共に、知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができるようにする。
- (2) 運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図る。
- (3) 運動における競争や共同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を育てると共に、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動する態度を養う。
- (4) 個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養う。

月	単元名	指導内容	評価材料
4	体づくり運動(8) ・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	<ul style="list-style-type: none"> 心と体の関係への気付き、体の調子の調整、仲間との交流 ねらいに応じて、健康の保持増進や体力の向上を図り、目的に適した運動の計画を立てて取り組む スタートから加速・中間疾走、スピードあるバトンパス スピードを維持したハードリングなど リズムカルな助走・力強い踏み切り・滑らかな空中動作 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 技能評価 授業内の小テスト <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査 ワークシート 授業内の小テスト 自己評価カード <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み状況の観察 課題への取り組み状況の観察と確認 ワークへの取り組み状況の観察と確認
5	陸上競技(10) ・短距離走・リレー ・ハードル走		
6	球技(9) ・ネット型『バレーボール』	<ul style="list-style-type: none"> サーブ、トス、レシーブなどの個人スキル チームの仲間と戦術などを考えたゲーム 	
7	保健分野(3) ・健康な生活と疾病の予防 水泳(8) ・クロール ・平泳ぎ ・背泳ぎ ・バタフライ	<ul style="list-style-type: none"> 健康の成り立ちと疾病の発生要因 生活行動・生活習慣と健康 手と足、呼吸のバランスをとり速く泳ぐ 手と足、呼吸のバランスをとり長く泳ぐ 	
9	水泳(5) ・複数の泳法及びリレー	<ul style="list-style-type: none"> 個人メドレーやメドレーリレーなど 	
10	器械運動(8) ・マット運動 ・跳び箱運動	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な技を滑らかに安定して行うことや発展技、それらを構成した演技 基本的な技を滑らかに安定して行うことや発展技 	
	体育理論(3) ・文化としてのスポーツの意義	<ul style="list-style-type: none"> 現代生活におけるスポーツの文化的意義 国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割 人々を結び付けるスポーツの文化的な働き 	
11	球技(9) ・ベースボール型『ソフトボール』	<ul style="list-style-type: none"> 「投げる」「打つ」「走る」などの個人スキル チームの仲間と戦術などを考えたゲーム 	
12	陸上競技(6) ・長距離走	<ul style="list-style-type: none"> 自己のペースを維持したタイムの短縮や競争 	
	保健分野(4) ・健康な生活と病気の予防	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の予防 性感染症、エイズ(※人権) 保健・医療機関や医薬品の有効利用 	
	球技(8) ・ゴール型『サッカー』	<ul style="list-style-type: none"> パス、トラップ、シュートなどの個人スキル チームの仲間と戦術などを考えたゲーム 	
1	ダンス(9) ・現代的なリズムのダンス	<ul style="list-style-type: none"> リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊る 仲間と協力して創作に挑戦する 	
2	球技(8) ・ゴール型『バスケットボール』	<ul style="list-style-type: none"> パス、シュートなどの個人スキル チームの仲間と戦術などを考えたゲーム 	
3	保健分野(7) ・健康と環境	<ul style="list-style-type: none"> 自身を取り巻く環境について 生活排水をはじめとする汚染について 	